



アドレスV125用 ハイギアキット 取扱説明書

商品番号 : 02-04 6012
 適応車種 : SUZUKI アドレスV125
 フレーム番号 : CF46A - 100001 ~
 : CF4EA - 100001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～特徴～

ボルトオンで組み込みの出来るハイギアキットで、ノーマル比 約18% ハイギアになります。
 当社製ボアアップキットとF I コントローラーと併用する事で、最高速を向上させる事が出来ます。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
 補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
 本キットはトランスミッション分割までの作業が必要となり、作業には特殊工具を使用する箇所もあります。
 作業に必要となりますので、純正サービスマニュアルは別途ご用意下さい。
 当商品を組み込む事で、ウエイトローラー等の駆動系セッティングが必要となります。
 お使いになられる車両の仕様及び個体差や、ライダーの体重、走行状況により、セッティングは1台毎に異なります。
 参考のウエイトローラーセッティングは本取扱説末尾に記していますが、あくまで参考として頂き、使用状況に応じたセッティングを施した上でご使用下さい。
 クラッチカバーガスケット・オイル類はキットに含まれておりませんので、別途お求め下さい。
フルノーマル車両に、本ハイギアキットのみ組み込んで、最高速は伸びません。
 取り付け等の経験のない方は、技術的信用のあるある専門店へご依頼される事をお勧めします。
 アドレスV125S (CF4MA 100001~)には取り付け出来ません。

注意 下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
 (法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
 (部品の脱落の原因となります。)

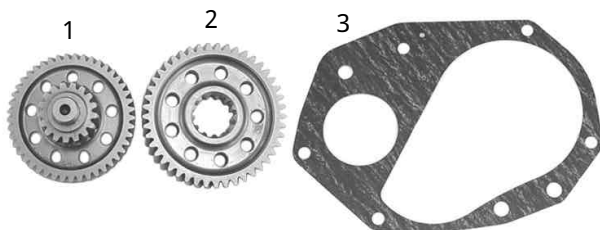
警告 下記内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商品内容～



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	アイドラーギアComp.	1	23420-33G-T00	1
2	ドリブングヤ(45T)	1	23432-33G-T00	1
3	トランスミッションガスケット	1	—	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

純正ギア取り外しの準備

1. 水平で安全な場所で、センタスタンドを立て、車両を安定させます。
2. マフラマウンティングボルトと、エキゾーストパイプナットを取り外し、マフラーを取り外します。

エキゾーストパイプナット

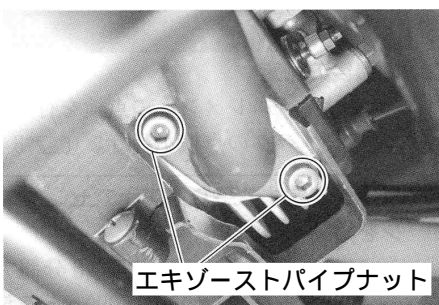
規定トルク：23 N・m

(2.3 kgf・m)

マフラマウンティングボルト

規定トルク：23 N・m

(2.3 kgf・m)



3. リヤロワフェンダを取り外します。



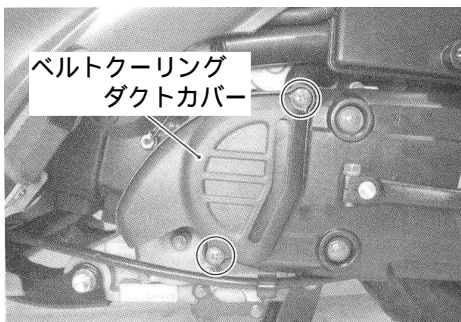
4. リヤブレーキを効かせてから、リアアクスルナットを取り外し、リアホイールを取り外します。

規定トルク：120 N・m

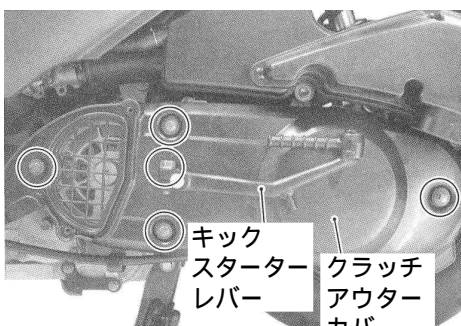
(12.0 kgf・m)



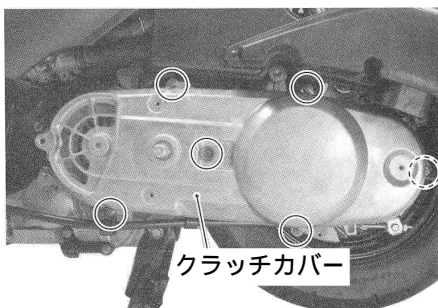
5. タッピングビスを取り外し、ベルトクーリングダクトカバーを取り外します。



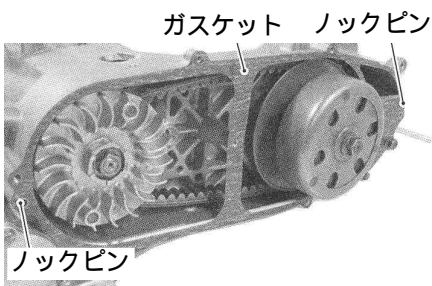
6. キックstarterレバーを取り外します。
トルク：13 N・m (1.3 kgf・m)
クラッチアウターボルトを取り外し、クラッチアウターカバーを取り外します。
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)



7. クラッチカバーボルトを取り外し、クラッチカバーを取り外します。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

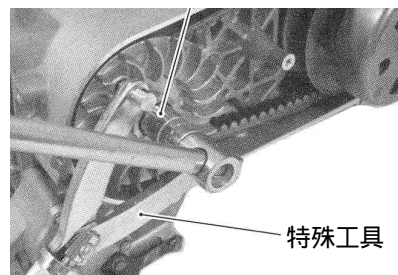


8. ガasketとノックピンを取り外します。



9. 特殊工具を使用してフィクストドライブフェイスナットを取り外します。
トルク：50 N・m (5.0 kgf・m)

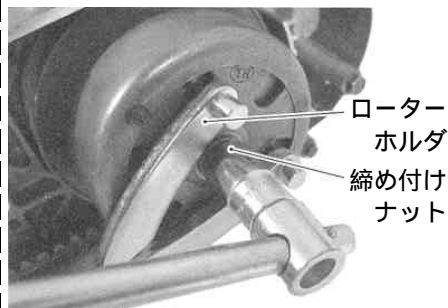
フィクストドライブフェイスナット



<特殊工具>ユニバーサルホルダー

: 00 01 1002

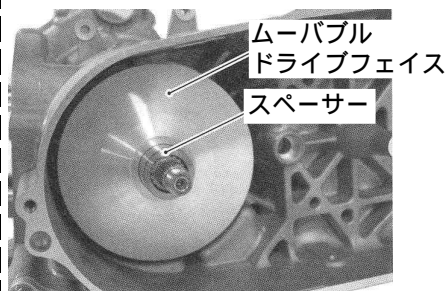
10. 特殊工具を使用して、クラッチハウジングの周り止めをし、締め付けナットを外し、クラッチハウジングを取り外します。



11. クラッチシュー、ムーバブルドリブフェイス、Vベルトを外します。



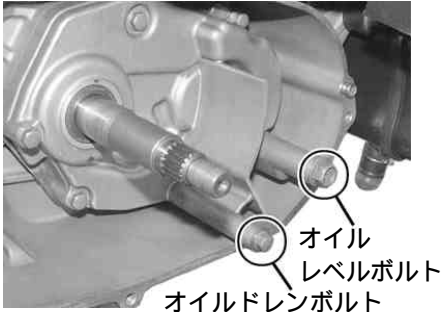
12. ご使用になる車両の仕様に応じて、ウエイトローラーを交換します。
(ムーバブルドライブフェイスとスペーサーには油脂類が付着しない様に注意して下さい。
又、付着した場合は必ず脱脂して下さい。)



純正ギアの取り外し

1. トランスミッションオイルドレンボルトを外し、トランスミッションオイルを抜き取ります。

注意：オイルドレンボルトと、オイルレベルボルトを間違えないように注意します。



2. リダクションギヤカバーボルトを対角線上に緩め、リダクションギヤカバー、ドライブシャフト、リアアクスルシャフトをセットで取り外します。

注意：シャフトはベアリングに軽圧入されているので、簡単には外れません。ケースを破損したり、合わせ面にキズを付けないように注意して作業すること。

3. ノックピンとガスケットを取り外し、アイドルドリブンギヤを取り外します。

注意：アイドルドリブンギヤとクランクケースの間に、ワッシャが挟まっているので、紛失しない様に注意すること。



ギアの交換・組み付け

1. 取り外した純正アクスルシャフトから、エクスターナルサークリップを取り外し、純正ドリブンギヤをキット付属のドリブンギヤに交換します。ドリブンギヤの表裏はどちらでも構いません。



2. キット付属のアイドルギヤComp.に、純正ワッシャを取り付け、落下しない様に組み付けます。

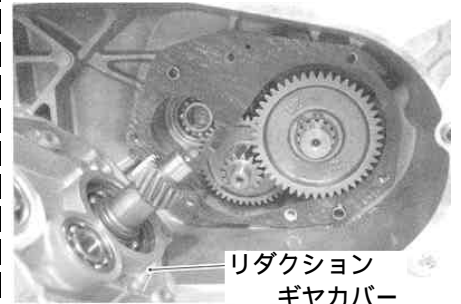


3. ドリブンギヤを組み替えたアクスルシャフトを組み付け、各ギアとシャフトにエンジンオイルを塗布します。



4. トランスミッションガスケット取付面を脱脂し、キット付属のガスケットと、ノックピンを取り付けます。

5. リダクションギヤカバーにドライブシャフトが正しく取り付けられている事を確認し、合わせ面を脱脂して組み付けます。



6. リダクションギヤカバーボルトを、対角線上に均等に締め付け、規定トルクで締め付けます。

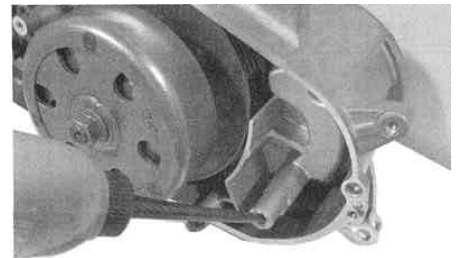
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

7. トランスミッションオイルドレンボルトを規定トルクで締め付けます。

トルク：10N・m (1.0kgf・m)

8. トランスミッションオイルレベルボルトを外し、レベル穴から指定オイルを規定量入れ、オイルレベルボルトを規定トルクで締め付けます。

トルク：12N・m (1.2kgf・m)



トランスミッションオイル

：スズキエクスタオイルスーパーデラックス
又はスズキエクスタオイルTYPE04

オイル量：約100mL

注意：クラッチ室にオイルが附着している場合、かならず綺麗に脱脂すること。

9. ドライブシャフトがスムーズに回転するか確認します。

10. 以降の作業は、純正ギア取り外しの準備作業の逆手順にて取り付けて下さい。

ウエイトローラーセッティングの目安

車両仕様	参考ウエイトローラー
当社製ボアアップキット + FIコントローラー + サイレントボンバーマフラー	14.5g x 6個
当社製ボアアップキット + FIコントローラー + ノーマルマフラー	15g x 6個

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>